

3DCADを用いたインテリアのプレゼンテーションボード制作技法

実施日 2020年7月27日(月),28日(火),8月4日(火),5日(水)  
 (応募締切日 2020年6月22日必着)

デザイン関連技術  
活用シリーズ!!

■ こんな人に向けています！

- ・インテリアパースの描画力を高めたい
- ・リアルな空間の表現力（質感、照明効果など）を身に付けたい
- ・魅力的なプレゼンボードの構成力を向上したい



▲プレゼンボード完成イメージ

● セミナーの概要

セミナーNo	664	実施場所	産業技術短期大学校(最寄駅:相模鉄道「二俣川駅」)
内容	3DCADを活用し図面からパースを描く手法を段階的に学びます。 (ソフトの基本操作・家具三面図・店舗平面図・プレゼンテーションボード作成)	実施時間	8:50~16:10
		定員	10名(応募者多数の場合は抽選)
		受講料	12,400円
カリキュラム概要	1.CADの基本操作 2.Illustrator/Photoshop基本操作 3.CADによる平面図の作成・3D化 4.インテリア内観モデリング(マッピング 光源 視点) 5.レンダリング(Photoshop加工、断面図) 6.エクスポート(プレゼンテーションボード作成) 【使用ソフト】Vectorworks 2019、Adobe Illustrator CC、Adobe Photoshop CC	使用教材 使用機器 など	■使用テキスト プリント等、配布します。

■ 申込み方法

電子申請( <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html> )  
 または、往復はがきによりお申込みください(はがき1枚につき1名)



■ その他

- ※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。
- ※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。
- ※個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例」により取り扱い、セミナーに関する業務以外に使用することは一切ありません。

往復はがきの記入方法

63 (返信面)	(往信面)
あなたの ①郵便番号 ②住所 ③氏名	①ご希望のセミナーNo. ②セミナー名 ③あなたの住所 ④あなたの氏名とよみがな (1枚につき1名) ⑤日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥現在の仕事の職種 (例:製造業) (裏面は実施校の住所・ 校名を記載)
(裏面は白紙のまま)	

問合せ・往復はがきでのお申し込み先

神奈川県立産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当  
 〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kanagawa-cit.ac.jp/seminar/>



## ●このセミナーの特徴

### 1. CADによる図面作成

インテリアデザインに必要な図面作成のための基本操作から説明しますので、Vectorworksを初めてお使いの方にも安心して参加いただけます。

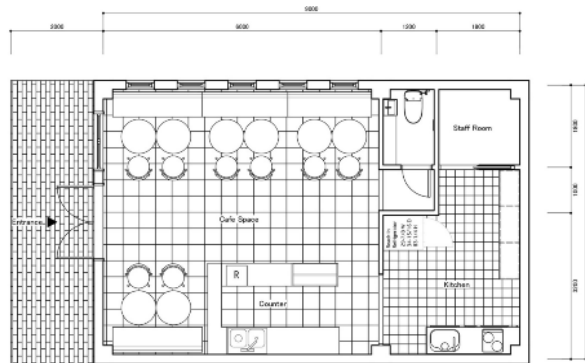
### 2. 3Dモデリングからパースデザインまで

家具や什器のモデリングから、質感や照明効果を検討できるCADソフトの特徴を活かし、実践的かつ印象的なインテリアデザインが演出できます。

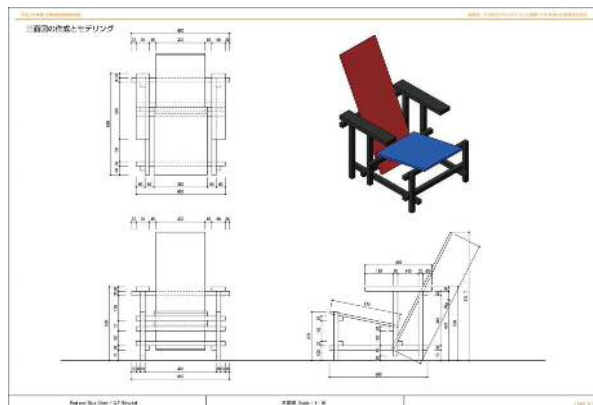
### 3. 3DCAD+デザインソフト⇒プレゼンボード

デザイン業界で最も普及している3DCADと、描画及び画像編集ソフトを組み合わせたインテリアプレゼンボード作成方法は、プレゼンスキルの向上に繋がります。

- ・使用するソフトは、いずれも最新版です。
- ・講師用モニターでの実演を見ながら、自分の操作を平行して進めます。質感や照明効果では、オリジナルな表現を試作することも可能ですので、実践的なスキルが身に付きます。
- ・店舗デザインをモデルとし、サイン計画のシュミレーションが体験できます。



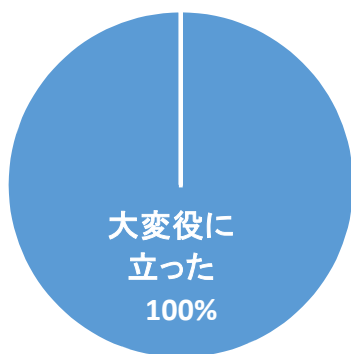
▲平面図イメージ



▲家具三面図イメージ

## ●昨年受講した方々からは…

### セミナーの役立ち度



■ 大変役に立った ■ 役に立った ■ 役に立たなかった

### 受講者の方からの自由記述意見

- 基本からとても細かい説明でわかりやすかったです。
- とても実践的で勉強になり役に立つ内容であった。

・アンケート結果、「役立ち度」では、参加者全員の方が、「大変役に立った」「役に立った」と回答しました。  
・個別意見でも、セミナーの充実した内容に対して、多くのご称讃の声をいただきました。